

ミレニアムセンター佐倉再整備事業に係る PPP/PFI 事業導入可能性調査 ・事業者選定等包括支援業務委託 提案評価基準

1. 提案評価基準の位置付け

この基準は、ミレニアムセンター佐倉再整備事業に係る PPP/PFI 事業導入可能性調査・事業者選定等包括支援業務委託に係る公募型プロポーザルにおける提案者のうちから、佐倉市にとって最も有利な者を選定するため、必要な事項を定めるものである。

2. 最優秀提案者及び優秀提案者(次点)選定方法

提案者が提出した企画提案書等の内容について、提案限度額内の見積額で提案した者のうち、「ミレニアムセンター佐倉再整備事業に係る PPP/PFI 事業導入可能性調査・事業者選定等包括支援業務委託事業者選定委員会(以下「選定委員会」という。)」が、「3. 評価方法」に定める方法に基づき評価し、最優秀提案者及び優秀提案者(次点)をそれぞれ1者選定する(ただし「4. 選定対象外基準」に定める基準に該当する者を除く。)

評価に当たっては、企画提案書等の内容により判断される書類審査を基本とする。

なお、最高得点者が複数となった場合には、見積額が、より安価である者の提案を採用することとし、当該見積額も同額である場合には、くじ引きにより、それぞれ最優秀提案者及び優秀提案者(次点)を選定する。

3. 評価方法

選定委員は、別表「ミレニアムセンター佐倉再整備事業に係る PPP/PFI 事業導入可能性調査・事業者選定等包括支援業務委託 評価基準表」に基づき、提案者ごとに評価点を算出し、各選定委員の評価点の合計を、委員の数で除した数値を総評価点とする。

なお、算出した際に小数点以下の数値が生じた場合は、小数点以下第2位を切り捨てる。

ア 提案書類評価

企画提案書の内容及び業務実施体制について、3段階で総合的に評価する。評価の配点は以下のとおりとする。

段階	実績・提案の評価状態	配点
A	非常に優れた実績・提案	配点×1.0
B	標準的・妥当な実績・提案	配点×0.7
C	不十分な実績・提案	配点×0.3

イ 価格評価

価格評価は、以下の方法で算出する。

配点×(最も安価な事業者の見積額)／(当該事業者の見積額)

4. 選定対象外基準

各選定委員による「提案書類評価」での「不十分な実績・提案」の数が合計6個以上であること。